

長久手市行政評価票

事業番号	92	事業の名称	平成こども塾事業	担当部署	部	課
					教育文化部	教育総務課

事業の目的・概要	(目的) 平成こども塾で子どもたちが健全な心と身体を培うとともに、市民の環境保全に関する活動を促進し、人と自然がよりよく共生する地域社会の実現に資するために事業を推進する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	周辺市町村での学校連携の実施や原体験教育活動ならびに子どもを主体として一年間を通じた食と農に関する取り組みを実践することについては他に例を聞かない。 全国的に見て多種多様な年間200回前後のプログラムを総合的に一つの施設で行っている例は聞かないが、個別に見れば類似事業はある。
	(事業概要) 平成こども塾事業推進のため次の事業を行う。 ・地域の環境や福祉についての学習活動 ・先の学習活動を通じた地域住民との交流 ・学校連携活動 ・その他平成こども塾の設置目的を達成するために必要な事業		

事業期間	事業開始年度	平成18年度	終了(予定)年度	-		
事業の対象 (だれ、何に対して)	長久手市民を主体とする、小中学生とその保護者。					
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	自然・文化・環境・農業等に関わる活動に参加してもらい健全な心と身体を培う。					
総事業費						
総事業費 (単位:千円)		H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
うち		一般財源	3,239	3,229	3,314	3,259
		国費・県費	170	170	170	170
		地方債	0	0	0	0
		受益者負担額	90	103	90	103
						125

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		手段 (いつ、どのような 手段を使って)	意図 (対象をどのような 状態にしたいか)			H23実績 H24実績 H24目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
									H24予算	H24決算		成果 事業費	
① 学校連携事業	主に長久手市内の6小学校の小学生(1人の児童あたり6年間に3回実施予定)	←→	全員が体験しながら学んでもらい、健全な心と身体を培う。	63回実施、1,866人参加。	ねらいの達成度。	-	-	-	1,130	1,150	平成こども塾講師報償金 1,210	A	現行どおり実施していく。
② 平成こども塾自主プログラム事業	長久手市民を主体とする、小中学生とその保護者。	←→	プログラム参加者に満足してしてもらう。	14回実施、247人参加。	参加者に対する満足度。(プログラム終了後にアンケートを実施)	97	%	おおむね参加者の満足が得られる(満足度85%)	195	165	平成こども塾自主プログラム 135	A	現行どおり実施していく。
③ 専門プログラム(日曜日特別プログラム委託、土曜日特別プログラム委託)	長久手市民を主体とする、小中学生とその保護者。	←→	プログラム参加者に満足してもらう。	12回実施、405人参加。	参加者に対する満足度。(プログラム終了後にアンケートを実施)	98	%	おおむね参加者の満足が得られる(満足度85%)	845	845	日曜日特別プログラム委託595、土曜日特別プログラム委託250	A	現行どおり実施していく。
④ サポーター事業(平成こども塾サポート隊委託、長久手っ子サポーター委託)	長久手市民を主体とする、小中学生とその保護者。	←→	プログラム参加者に満足してもらう。	105回実施、2,120人参加。	参加者に対する満足度。(プログラム終了後にアンケートを実施)	94	%	おおむね参加者の満足が得られる(満足度85%)	1,239	1,239	平成こども塾サポート隊委託1,143、長久手っ子サポーター委託96	A	現行どおり実施していく。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要